

ナチキシタドクガ

Ilema nachiensis

兵庫県：要調査

環境省：

種の概要

開張は♂が33mm程度、♀は56mm程度。♂の翅は全体が緑味を帯びた黒褐色、♀は前翅は♂と同様、後翅は橙黄色となる。暖地の樹林に生息し、幼虫はコナラ、アラカシ、オオバヤシヤブシ、ミズキ、アカメガシワ、チシャノキを食べる。成虫は7月～8月に出現し、♀は灯火によく飛来する。



写真提供：高島昭

国内分布

本州、四国、九州、対馬、屋久島、奄美大島、沖縄島

県内分布記録

神戸市、宝塚市、川西市、佐用町、豊岡市、新温泉町、丹波市、南あわじ市、淡路市



選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○					○

特記事項

二次林の蛾だが個体数が少ない。近年確認されていない。

保護上の留意点